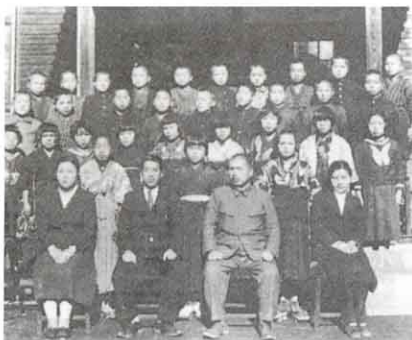


IV かわってきた山都町 やまとまち

1. 町のうつりかわり

(1) 学校のうつりかわり

① 山都第一小学校のうつりかわり



むかしの卒業生（昭和17年）

最初の学校は明治6年（1873）にできました。何べんも校名や校しゃがかわったりしましたが、昭和22年（1947）に小川国民学校や木幡国民学校といっしょになり山都小学校となりました。そして、昭和29年（1954）の町村合^{がっ}пейで今の山都第一小学校となりました。そして今の

校しゃにたてかえられたのは昭和45年（1970）のことです。

山都第一小学校になってからは小布瀬原^{こぶせはら}に第一分校^{なかそり}、中反に第二分校^{みやこ}、宮古に第三分校^{せきざわ}、堰沢に第四分校がありました。しかし、げんざいでは、第一、第二、第四分校はなくなり、第三分校も休校になっています。遠くから通学する人はスクールバスをりようするようになりました。



むかしの校しゃ

昭和49年（1974）に創立100周年をい^{そうりつ}わって、^{しゅうねん}記念の式典^{きねん}が行われまし^{しきてん}た。それから20年たって、平成7年（1995）にりっぱなプールがつくられました。